

4月定例会報告

4月26日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者12名

暑いぐらいの陽気の中、4月の例会が開催されました。鎌田アドバイザーは体調がすぐれず欠席、会員出席は12名でした。

まずは司会の伊藤総務幹事から会の運営についての幹事会の提案がありました。幹事の負担を少なくするため、“作品の講評要旨は自分で作成してタイトル画と一緒に会報担当者に送る”、“発表作品の作品票は配付されるA5用紙にワープロで印刷して持参する”、“これらが不可能な人は幹事が代行する”などでした。その後、作品の発表と会員相互の合評を中心に例会が行われました。

1. 自主作品の発表と会員の合評

黒澤 真さん「陸上自衛隊駒門駐屯地 創立記念行事」9分46秒 (HD)



陸上自衛隊駒門駐屯地(御殿場市)の創立54周年記念行事に行きました。自衛隊が持つ各種の火力、特に90及び10式戦車の模擬戦闘訓練は迫力がありました。

評：観閲式の行進のシーンでは同じような場面が続くので一部整理した方が良かった。距離のあるところを一脚で撮影するのは難しいのに、よく撮れていた。

石原 恙逸さん「干上がった井の頭池」7分15秒



井の頭池の水を抜き、かいぼりをして、池の魚を捕獲し、外来種の魚を駆除するのが目的ということで、見に行った時の記録。作品の構成についてのご意見を頂きたい。

評：手持ち撮影にもかかわらず、カメラぶれが無いのは驚きだ。トップの井の頭の写真には撮影年月日を入れると良い。編集の仕方はこのままで良いのではないかな。最

後のボランティアのカットは2カット位で良いのではないかな。

浜中 賢太郎さん「消えゆく吉野梅林」6分0秒(HD)



PPV ウイルスに感染した梅の公園が梅まつり最終の3月30日に1266本が伐採されるので見納

めに出かけた。評：これが見納めという事で貴重な映像である。タイトルの“消えゆく”に多少違和感がある。伐採の画や花のアップも欲しかった。貴重な映像資料として残してほしい。

飯山 一伸さん「立山黒部アルペンルートの旅」



7分50秒

立山から黒部ダムを目指して、多くの交通機関を乗り継いで冬景色の旅を楽し

みました。残念ながら黒部ダムの大放水は見る事ができませんでした。編集の途中なのでアドバイスをお願いします。評：途中のプロセス映像があったほうがよい。画面の説明をもう少し入れて解りやすくしてほしい。ライチョウのシーンは短くてもよいのでは。山岳の撮り方に注意が必要。

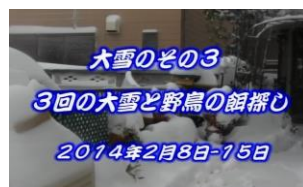
古谷 毅さん「戦車道路のお花見」6分0秒



多摩丘陵の一角に戦車道路があります。ここにはサクラがたくさん咲いていて、静かなお花見を楽し

みました。評：ラストシーンが良かった。夫婦の映像が素晴らしい。ただ、食事の後からラストに移る間のユキヤナギのカットは無いほうが良い。

岩沢 初男さん「今年3回の大雪 その3」4分15秒



今年3回の大雪、野鳥のヒヨドリやメジロが雪の無い屋根下や玄関へ餌さ

がしに来るので、雪の上の木の枝にりんごを置き、ダンボールを物干し台に掛けて、レンズが入る穴を開け、隠れて撮影しました。評：しっかり撮影している。餌場のアイデアなど素晴らしい。望遠の画が少し暗いが、編集で修正は可能。雪のシーンが少なかったようだが、3部作の他作品を次回出す予定。

菅原 正三さん「昭和記念公園の桜」7分48秒



(HD)

菜の花と桜が満開。見学かたがた撮影してみました。

評：新しいカメラで撮影し

たもの。登場人物も良かった。落ち着いた画だが、少し暗いシーンが見受けられた。全体のストーリー性やタイトルに工夫がほしい。ナレーションも入れた方がよい。

渡辺 實さん「樹木名札付け」9分46秒



崖線（ハケ）の緑を保全する環境団体の樹の名札付け活動を紹介するビデオです。「名札を見て樹に対

する関心が増した」との証言が市民から聞かれた。

評：名札は前もって書いて置いたかと思っただが、現場でその都度書いては樹にくくり付ける作業だった。全体に時系列で並べただけなので、物語的に作品らしく作り直しても良いか。

◎ 原稿を募集しています

“撮影・編集のヒント”という項目について、皆様のノウハウやアイデアを掲載していきます。小技でも集まれば皆様の役に立つ情報源になると思いますので、ご協力のほどお願いいたします。

2. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報2、4月号、金沢 VCC 通信3、4月号、SAVCS 通信2、3月号、NHK 事務局通信 No. 114、115号を回覧しました。

みんなの広場



3月のJRダイヤ改定で寝台特急あけぼのが廃止されました。最終日を見届けようとファンにかぎらず大勢の方が押しかけ、その混雑ぶりが報道されました。私も以前は鉄道にかぎらず閉園、閉店の情報を耳にするとカメラ片手に駆けつけたものでした。

鉄道は発車時間になると、時間どっりに出発しますが閉園、閉店となると客が全員退出するまで大変待たされるもので、それでも辛坊強くなばったものです。しかし年々^と齢もとり体力も衰えてきました。ローアングルの撮影など立ち上がるのに一苦労します。年齢相応の対策を考えて、これからも長く撮影を続けたいと思います。



長く撮影を続けよう

肥田 元成

6月は公開セミナーです

6月28日（土）午後1時30分～5時

『魅力あるビデオ作品を制作するための7章』

大きなコンテストの審査員である小林はくどう氏がグランプリ作品などを例にビデオ制作の考え方を教示されます。

有益な内容ですので奮って参加しましょう！

（編集後記）ぽかぽか陽気が続き、汗ばむような日もあります。祭りやイベントなどもあちらこちらで行われ、出かけて撮影する機会も増えてきました。未編集映像がたまってきたので気が重いのですが、がんばって作品にしていきたいと思います。

（荒木 勉 記）